

## 第 3 号議案

### 2014 年度会計報告に関する件

1. 決 算 報 告 書
2. 会 計 監 査 報 告 書

# 決 算 報 告 書

自 2014 年 4 月 1日  
至 2015 年 3 月 31日

貸 借 対 照 表  
正 味 財 産 増 減 計 算 書  
財 産 産 目 録

神戸市中央区港島南町1-5-2  
神戸キメックセンタービル3階  
公益社団法人 日本麻酔科学会

貸借対照表

2015年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	465,258,531	344,586,413	120,672,118
未収入金	9,394,000	9,194,000	200,000
仮払金	43,604	0	43,604
前払金	14,296,286	29,932,892	△ 15,636,606
前払費用	0	108,690	△ 108,690
商品	1,945,548	5,001,760	△ 3,056,212
流動資産合計	490,937,969	388,823,755	102,114,214
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定期預金	30,031,409	30,023,904	7,505
基本財産合計	30,031,409	30,023,904	7,505
(2) 特定資産			
学会賞目的資産	29,279,343	29,771,863	△ 492,520
国際交流事業目的資産	9,187,552	13,417,157	△ 4,229,605
麻酔博物館事業目的資産	12,003,375	9,001,643	3,001,732
事業運営積立資産	138,745,834	166,704,271	△ 27,958,437
退職給付引当資産	8,191,514	9,243,576	△ 1,052,062
投資有価証券	200,605,236	200,898,745	△ 293,509
建物	16,595,560	19,316,744	△ 2,721,184
特定資産合計	414,608,414	448,353,999	△ 33,745,585
(3) その他固定資産			
建物	31,093,004	29,417,197	1,675,807
建物附属設備	2,126,561	2,535,180	△ 408,619
器具備品	7,283,906	9,848,524	△ 2,564,618
無形固定資産	53,982,624	84,662,951	△ 30,680,327
建設仮勘定	41,040,000	84,662,951	△ 43,622,951
電話加入権	149,968	149,968	0
保証金	30,374,612	30,426,612	△ 52,000
その他固定資産合計	166,050,675	241,703,383	△ 75,652,708
固定資産合計	610,690,498	720,081,286	△ 109,390,788
資産合計	1,101,628,467	1,108,905,041	△ 7,276,574
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	0	0	0
前受金	24,456,000	7,065,000	17,391,000
仮受金	0	0	0
預り金	221,876	219,346	2,530
未払消費税	7,264,200	250,600	7,013,600
未払法人税等	9,055,800	8,800,500	255,300
流動負債合計	40,997,876	16,335,446	24,662,430
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	8,191,514	9,243,576	△ 1,052,062
固定負債合計	8,191,514	9,243,576	△ 1,052,062
負債合計	49,189,390	25,579,022	23,610,368
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
学会賞寄付金	29,250,000	29,750,000	△ 500,000
博物館事業寄付金	16,595,560	19,316,744	△ 2,721,184
国際交流寄付金	7,059,562	11,499,380	△ 4,439,818
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(52,905,122)	(60,566,124)	(△7,661,002)
<b>2. 一般正味財産</b>	999,533,955	938,096,944	61,437,011
(うち基本財産への充当額)	(30,031,409)	(30,023,904)	(7,505)
(うち特定資産への充当額)	(353,511,778)	(378,544,299)	(△25,032,521)
正味財産合計	1,052,439,077	998,663,068	53,776,009
負債及び正味財産合計	1,101,628,467	1,024,242,090	77,386,377

正味財産増減計算書  
2014年4月1日から2015年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,505	7,504	1
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	489,675	190,545	299,130
③ 受取会費			
普通会員会費	216,256,000	202,282,600	13,973,400
賛助会員会費	1,650,000	1,750,000	△ 100,000
④ 学術集会収益			
学術集会収入	266,764,238	270,215,250	△ 3,451,012
⑤ 教育事業収益			
認定収入	116,820,000	52,230,000	64,590,000
リフレッシュャーコース収入	7,366,000	6,702,000	664,000
BLS・ACLS講習受講料収入	884,300	410,000	474,300
周術期セミナー収入	33,699,973	5,139,600	28,560,373
支部教育事業	0	540,000	△ 540,000
⑥ 安全事業収益			
⑦ 公益事業収益			
広告料収入等	8,230,000	10,280,000	△ 2,050,000
⑧ 出版事業収益			
購読料収入	16,086,000	12,677,150	3,408,850
⑨ 収益事業収益			
医師賠償責任保険手数料収入	8,503,500	8,047,141	456,359
展示料収入	123,890,000	114,860,000	9,030,000
⑩ 受取補助金等			
中内財団補助金	9,500,000	9,500,000	0
学会賞寄付金	0	100,000	△ 100,000
受取寄付金振替	7,661,002	2,721,184	4,939,818
その他寄付金	24,000	30,000	△ 6,000
⑪ 雑収益			
受取利息	156,573	613,182	△ 456,609
その他収入	5,398,268	1,073,559	4,324,709
⑫ 引当取崩			
退職給付引当金取崩	541,346	0	541,346
経常収益計	823,928,380	699,369,715	124,558,665
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	79,953,969	77,254,429	2,699,540
臨時雇賃金	23,528,186	16,559,040	6,969,146
旅費・宿泊費	38,419,543	37,664,972	754,571
会議費	39,013,712	32,497,603	6,516,109
通信運搬費	22,009,015	23,403,571	△ 1,394,556
減価償却費	31,584,315	27,109,063	4,475,252
消耗品費	3,671,727	2,423,310	1,248,417
修繕費	302,400	0	302,400
事務費	86,677,022	19,644,962	67,032,060
印刷製本費	67,517,363	55,938,881	11,578,482
光熱水料費	908,575	622,390	286,185
賃借料	24,469,442	23,035,740	1,433,702
保険料	12,000	0	12,000
諸謝金	9,870,590	12,863,922	△ 2,993,332
関連団体費	5,061,526	5,787,997	△ 726,471
システム費	41,311,024	26,385,113	14,925,911
会場費	82,937,643	52,791,483	30,146,160
付帯設備費	13,018,891	6,274,026	6,744,865
什器貸借費	75,766,074	91,896,888	△ 16,130,814
懇親会費	17,362,176	10,175,249	7,186,927
支払手数料	6,772,616	4,294,548	2,478,068
消耗什器備品費	1,365,552	1,236,001	129,551
図書費	0	14,150	△ 14,150
租税公課	9,443,600	4,291,000	5,152,600
雑費	212,216	255,650	△ 43,434
② 管理費			
給料手当	13,172,404	4,882,347	8,290,057
福利厚生費	279,643	303,726	△ 24,083
旅費・宿泊費	8,410,197	7,695,191	715,006
会議費	763,624	590,665	172,959
通信運搬費	608,752	364,163	244,589
減価償却費	5,782,226	5,906,131	△ 123,905
消耗什器備品費	0	246,409	△ 246,409
消耗品費	233,359	13,543	219,816
事務費	2,403,698	2,270,729	132,969
印刷製本費	436,598	239,779	196,819
慶弔費	105,740	83,285	22,455
光熱水料費	670,503	511,308	159,195
賃借料	16,271,662	15,560,877	710,785
諸謝金	5,853,600	5,701,500	152,100
システム費	2,148,719	3,033,301	△ 884,582
支払手数料	445,847	407,034	38,813
租税公課	8,603,001	9,549,449	△ 946,448
雑費	96,310	27,497	68,813
有価証券利息	293,509	223,255	70,254
③ 引当繰入			
退職給付引当金繰入	0	2,650,868	△ 2,650,868
経常費用計	747,768,569	592,681,045	155,087,524
当期経常増減額	76,159,811	106,688,670	△ 30,528,859
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正	0	478,894	△ 478,894
経常外収益計	0	478,894	△ 478,894
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	759,681	△ 759,681
過年度修正	5,667,000	11,469,000	△ 5,802,000
経常外費用計	5,667,000	12,228,681	△ 6,561,681
当期経常外増減額	△ 5,667,000	△ 11,749,787	6,082,787
法人税、住民税及び事業税	9,055,800	8,800,500	255,300
当期一般正味財産増減額	61,437,011	86,138,383	△ 24,701,372
一般正味財産期首残高	938,096,944	851,958,561	86,138,383
一般正味財産期末残高	999,533,955	938,096,944	61,437,011
II 指定正味財産増減の部			
① 受取利息			
基本財産受入利息	7,505	7,504	1
② 受取寄付金			
学会賞寄付金	0	100,000	△ 100,000
その他寄付金	0	0	0
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	7,668,507	2,828,688	4,839,819
当期指定正味財産増減額	△ 7,661,002	△ 2,721,184	△ 4,939,818
指定正味財産期首残高	60,566,124	63,287,308	△ 2,721,184
指定正味財産期末残高	52,905,122	60,566,124	△ 7,661,002
III 正味財産期末残高	1,052,439,077	998,663,068	53,776,009

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
商品…移動平均法に基づく原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方法を採用している。  
有形固定資産…定率法（建物は定額法）  
無形固定資産…定額法
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金…職員に対する退職給付金の支給に備えるため、期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法  
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高 円	当期増加額 円	当期減少額 円	当期末残高 円
基本財産				
定期預金	30,023,904	7,505		30,031,409
小 計	30,023,904	7,505	0	30,031,409
特定資産				
学会賞目的資産	29,771,863		492,520	29,279,343
国際交流事業目的資産	13,417,157		4,229,605	9,187,552
麻酔博物館事業目的資産	9,001,643	3,001,732		12,003,375
資金管理目的資産	166,704,271		27,958,437	138,745,834
退職給付引当資産	9,243,576		1,052,062	8,191,514
投資有価証券	200,898,745		293,509	200,605,236
建物	19,316,744		2,721,184	16,595,560
小 計	448,353,999	3,001,732	36,747,317	414,608,414
合 計	478,377,903	3,009,237	36,747,317	444,639,823

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高 円	(うち指定正味財産 からの充当額) 円	(うち一般正味財産 からの充当額) 円	(うち負債に 対応する額) 円
基本財産				
定期預金	30,031,409	(0)	(30,031,409)	—
小 計	30,031,409	(0)	(30,031,409)	—
特定資産				
学会賞目的資産	29,279,343	(29,250,000)	(29,343)	—
国際交流事業目的資産	9,187,552	(7,059,562)	(2,127,990)	—
麻酔博物館事業目的資産	12,003,375	—	(12,003,375)	—
資金管理目的資産	138,745,834	—	(138,745,834)	—
退職給付引当資産	8,191,514	—	—	(8,191,514)
投資有価証券	200,605,236	—	(200,605,236)	—
建物	16,595,560	(16,595,560)	—	—
小 計	414,608,414	(52,905,122)	(353,511,778)	(8,191,514)
合 計	444,639,823	(52,905,122)	(383,543,187)	(8,191,514)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
建 物	52,506,654	4,818,090	47,688,564
建物付属設備	5,621,018	3,494,457	2,126,561
器 具 備 品	36,977,571	29,693,665	7,283,906
無形固定資産	165,647,413	111,664,789	53,982,624
合 計	260,752,656	149,671,001	111,081,655

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
	円	円	円
投資有価証券			
愛知県平成23年度 第10回公募公債(5年)	100,353,490	100,345,000	-8,490
埼玉県平成25年度 第7回公募公債(5年)	100,251,746	100,451,000	199,254
合 計	200,605,236	200,796,000	190,764

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科 目	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
		円	円	円	円	
補助金						
麻酔科専門医認定	中内財団	0	2,000,000	2,000,000	0	—
事務局運営補助金	中内財団	0	7,500,000	7,500,000	0	—
合 計		0	9,500,000	9,500,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
	円
経常収益への振替額	
基本財産受入利息	7,505
学会賞寄付金	500,000
減価償却費計上による振替額	2,721,184
国際交流寄付金	4,439,818
合 計	7,668,507

財 産 目 録  
2015年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	470,237
		手元保管	運転資金として (676ドル×120.17円)	81,234
	普通預金	三井住友銀行 神戸営業部 (寄付金受入口)	運転資金として	802
		三井住友銀行 神戸営業部 (引落口)	運転資金として	188,311,091
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (九州)	運転資金として	35,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (関西)	運転資金として	35,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (東海・北陸)	運転資金として	35,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (認定審査委員会)	運転資金として	670,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (メイン)	運転資金として	213,431,085
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (学術集会)	運転資金として	150,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (新規認定病院収入)	運転資金として	140,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (更新認定病院)	運転資金として	1,750,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (会費口)	運転資金として	398,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (収入口)	運転資金として	46,784,662
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店 (第62回)	運転資金として	2,137,000
		三菱東京UFJ銀行 三宮支店(外貨預金)	運転資金として (6,902.06ドル×120.17円)	829,420
		定期預金	ゆうちょ銀行	運転資金として  ＜現預金計＞
	未収入金	普通会員会費 認定料	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する 当事業年度以前の会費	7,654,000
			当事業年度以前の会費  ＜未収入金計＞	1,740,000  9,394,000
	前払金	その他	公益目的事業にかかる翌事業年度以降の学術集会等 経費である。	13,185,987
その他		公益目的事業にかかる翌事業年度以降の支部学術 集会経費である。  ＜前払金計＞	1,110,299  14,296,286	
商品	『周術期管理チームテキスト解説書』 867冊	出版物の在庫  ＜商品計＞	1,945,548  1,945,548	
仮払金	本社内職員他	職員他仮払  ＜仮払計＞	43,604  43,604	
流動資産合計			490,937,969	
(固定資産)				
基本財産				
現金預金	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的 事業の財源として使用している。  ＜基本財産計＞	30,031,409  30,031,409	
特定資産				
学会賞目的資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・学会賞寄附として受け入れた資産を管理し、 また学会賞に備えて積み立てている。	29,279,343	
国際交流事業目的 資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流事業の寄附として受け入れた資産を 管理し、また当該事業に備えて積み立てている。	7,648,994	
	普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流事業に備えて積み立てている。	96,058	
	外貨普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流事業の寄附として受け入れた資産を 管理し、また当該事業に備えて積み立てている。 (12,003.83ドル×120.17円)	1,442,500	
麻酔博物館事業 目的資産	普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公3・麻酔博物館の大規模修繕のための積立資産で あり、資産取得資金として管理されている。	12,003,375	
事業運営積立資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行 三宮支店	公益目的事業に備えて積み立てている。 会員管理システムメンテナンスの積立資産であり、 資産取得資金として管理されている。	138,745,834	

その他 固定資産			公2・公益目的事業の積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	64,900,000
			公2・公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	35,100,000
			公1・学術研究支援費用の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	12,000,000
			公益目的事業に備えて積み立てている。	26,745,834
	退職給付引当資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	退職給付引当金の見合の引当資産として管理している。	8,191,514
	財産運用積立資産	投資有価証券 愛知県平成23年度第10回公募公債 埼玉県平成25年度第7回公募公債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	200,605,236
			事業の財源として使用している。	100,353,490
			事業の財源として使用している。	100,251,746
	建物	事務局内部造作・麻酔博物館展示内部造作	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	16,595,560
			<特定資産計>	414,608,414
	建物	事務局内部造作・麻酔博物館展示内部造作	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	31,093,004
	建物付属設備	電気設備工事他	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	2,126,561
	器具備品	事務用机等、パソコン等OA器機他	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	7,283,906
	無形固定資産	システム開発	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	53,982,624
	建設仮勘定			41,040,000
		システム開発	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用する予定である。	30,240,000
サーバー		公益目的保有財産であり、公益目的事業使用する予定である。	10,800,000	
電話加入権	FAX・電話用回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	149,968	
保証金			30,374,612	
	事務所賃借	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	9,615,076	
	事務所賃借 神戸キックセンタービル3F	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	20,609,536	
	社宅賃借 灘区八幡町 PISO六甲506	公益目的保有財産であり、公益目的事業使用している。管理目的の業務に使用している。	150,000	
		<その他固定資産計>	166,050,675	
固定資産合計			610,690,498	
資産合計			1,101,628,467	
(流動負債)	前受金	本社会員	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度以降の普通会員会費	10,356,000
		本社会員	公益目的事業使用する翌事業年度の収入	14,100,000
			<前受金計>	24,456,000
	預り金	本社員職員他 本社員職員他	職員他から徴収した源泉所得税	71,740
			職員他から徴収した地方税（住民税）	133,800
			報酬による源泉所得税	16,336
		<預り金計>	221,876	
未払消費税	神戸税務署	確定消費税の未払金である。	7,264,200	
未払法人税等	神戸税務署他	確定法人税等の未払金である。	9,055,800	
流動負債合計			40,997,876	
(固定負債)	退職給付引当金	本社員職員	職員の退職給付金の引当金である。	8,191,514
固定負債合計			8,191,514	
負債合計			49,189,390	
正味財産			1,052,439,077	



## 2. 会 計 監 査 報 告 書

# 会 計 監 査 報 告 書

公益社団法人 日本麻酔科学会  
理事長 外 須美夫 殿

2015年 4 月 26日

監 事 岩 崎 寛 

公益社団法人日本麻酔科学会の2014事業年度(2014年4月1日から2015年3月31日まで)の財務諸表等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)及び会務について監査を行いました。

監査の結果、上記の財務諸表等はいずれも適正妥当であると認めました。

以上のとおり、報告いたします。

以 上

# 会 計 監 査 報 告 書

公益社団法人 日本麻酔科学会  
理事長 外 須美夫 殿

2015年 4 月 26日

監 事 吉家 仁 

公益社団法人日本麻酔科学会の2014事業年度(2014年4月1日から2015年3月31日まで)の財務諸表等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)及び会務について監査を行いました。

監査の結果、上記の財務諸表等はいずれも適正妥当であると認めました。

以上のとおり、報告いたします。

以 上

# 監 査 報 告 書

2015年 4月 26日

公益社団法人 日本麻酔科学会  
理事長 外 須美夫 殿

公認会計士野口昌宏事務所

公認会計士 野口昌宏 

私は、公益社団法人日本麻酔科学会の2014年4月1日から2015年3月31日までの2014事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(以下「財務諸表等」という。)について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠して、公益社団法人日本麻酔科学会の当該財務諸表に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

公益社団法人日本麻酔科学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上